

用語の解説

測定物質

略称	物質名	単位	物質の説明(環境影響等)
SO2	二酸化硫黄	ppm	石油、石炭等を燃焼したときに含有される硫黄(S)が酸化されて発生するもので、高濃度で呼吸器に影響を及ぼすほか、森林や湖沼等に影響を与える酸性雨の原因物質になると言われている。
NO	一酸化窒素	ppm	窒素酸化物は、ものの燃焼や化学反応によって生じる窒素と酸素の化合物で、主として一酸化窒素(NO)と二酸化窒素(NO2)の形で大気中に存在する。発生源は、工場・事業場、自動車、家庭等多種多様で、大部分が一酸化窒素として排出されるが、大気中で酸化されて二酸化窒素になる。二酸化窒素は、高濃度で呼吸器に影響を及ぼすほか、酸性雨及び光化学オキシダントの原因物質になると言われている。
NO2	二酸化窒素	ppm	
NOX	窒素酸化物	ppm	

(備考)単位の説明

ppm:

容量比や重量比を表す単位で、1ppmとは、空気1m³中に物質が1cm³含まれる場合をいう。ppmは、「part per million」の略称で100万分の1のことをいう。